

第4章 研究発表目録

1. 学術雑誌原著論文

発表者(発表年)・題目・掲載紙・巻(号)・頁

佐々木秀幸, 安部隆司, 中南真理子, 平野高広*, 藤原智徳*, 藤原忠司*, 小山田哲也*: 岩手・青森県境不法投棄物の焼却及び溶融特性, 廃棄物学会論文誌, Vol.16, 6, pp.492-500(2005)

佐々木秀幸, 藤原忠司*, 小山田哲也*, 小野寺繁*: 不法投棄物を溶融したスラグのコンクリート用骨材への適用性, セメントコンクリート論文集, 59, pp570-576(2005)

中口毅博*, 工藤浩, 三浦秀一*: 小規模事業所を考慮した民生業務部門における市町村別CO₂排出量の推計, 環境情報科学論文集, 19, 467-472, 2005

2. 総説・報告等

発表者(発表年)・題目・掲載紙・巻(号)・頁

佐藤卓(平成17年)・感染症情報の利用に関する調査・公衆衛生 vol.69 No.11 875

齋藤憲光, 佐々木和明, 八重樫香, (2005): 有機フッ素系化合物による環境汚染とその分析法, ぶんせき, 2005(6), 299-307

工藤浩, 大村博之: 岩手県における家庭部門CO₂排出削減努力の評価, 季刊全国環境研会誌, 30(4), 3-7, 2005

前田琢(2005) 動物(鳥類). 自然環境保全地域等動向調査報告書(荒川高原自然環境保全地域), 岩手県, p23-28.

3. 学会等での口頭発表

発表者(発表年)・学会等名称・開催都市名・年月

齋藤幸一(平成17年)・TRC法によるノロウイルスの検出・衛生微生物技術協議会第26回研究会・福井市・平成17年7月

佐藤卓(平成17年)・感染症情報の利用に関する調査・日本公衆衛生学会・札幌市・平成17年9月

藤井伸一郎, 松館宏樹, 高橋朱実, 佐藤卓, 齋藤幸一, 蛇口哲夫(2005), 岩手県内で分離された腸管出血性大腸菌のDNA解析及び薬剤感受性について, 腸管出血性大腸菌感染症シンポジウム, 盛岡市, 2005年6月23日

藤井伸一郎, 松館宏樹, 高橋朱実, 佐藤卓, 齋藤幸一, 蛇口哲夫(2005), 岩手県内で分離された腸管出血性大腸菌のDNA解析及び薬剤感受性について, 日本獣医公衆衛生学会(東北), 山形市, 2005年9月24日

小野儋子・互野裕子*・笹島尚子・田沢光正*: 「学校保健と連携した生活習慣把握システム 健康日本21地方計画推進・評価に向けて」第64回日本公衆衛生学会, 札幌市, 2005年9月16日

小野儋子・互野裕子*: 「健康増進計画評価のための地域保健関係情報システムの構築」第52回日本栄養改善学会, 徳島市, 2005年9月29日

小野儋子: 「健康いわて21プランとヘルスプロモーション-ライフステージに応じた地域保健関係情報システムの構築-」岩手県栄養士会生涯学習シンポジウム 盛岡市 2005年10月1日

笹島尚子・田沢光正*・小野儋子(2005): 「市町村健康増進計画」策定における振り返り調査から, 第64回日本公衆衛生学会, 札幌市, 2005年9月16日

松館宏樹・疫学調査の技術支援について・公衆衛生情報研究会北海道・東北・新潟支部・新潟市・平成17年11月

小向隆志(2006)・保健福祉環境行政セミナー・盛岡市・18.2.17

畠山えり子・第28回残留農薬分析研究会(愛知県瀬戸市)・2005, 9, 8~9, 9

高橋悟(2005): 酵母Two-Hybridアッセイ法を用いた環境試料中のエストロゲン活性, 第2回環境ホルモンミーティング, つくば, 2005.11

佐々木陽「構造部分別コーンコブから調整した炭化物とその界面活性剤吸着特性」日本化学会東北地方大会 仙台 17年9月

佐々木陽「金属イオン共存下で調整したカルシウム塩担持炭化物の特性」日本化学会東北地方大会 仙台 17年9月

佐々木陽「Characteristics of Charcoal Obtained from Waste Plywood Panel for Concrete Form」2005環太平洋国際化学会議 ハワイ 17年12月

佐々木陽「Adsorption Characteristics of Charcoal Obtained from Corncobs」2005環太平洋国際化学会議 ハワイ 17年12月

梶田弘子, 畠山えり子, 菅原隆志, 小向隆志, (2005): LC/MS/MSによる残留農薬一斉分析, 第90回日本食品衛生学会, 埼玉, 2005年10月20-21日

梶田弘子, 畠山えり子, 菅原隆志, 小向隆志, 杉山英男*, 中澤裕之*, (2005): LC/MS/MSによるニトロフラン類一斉分析及びスクリーニングキットとの比較検証, 第42回全国衛生化学技術協議会年会, 東京, 2005年11月17-18日

齋藤憲光, 佐々木和明, 八重樫香, 原田浩二*, 井上佳代子*, 小泉昭夫*, (2005): 日本人における血清中PFOS及びPFOA汚染-地理的差異と経年変化, 第14回環境科学討論会, 大阪, 2005年6月15-17日

*: Non staff members.

田原るり子*, 佐々木和明, 齋藤憲光, 田辺顛子*, 古武家善成*, 鈴木茂*, (2005): LC/MSによる化学物質分析法の基礎的研究(21), 第14回環境科学討論会, 大阪, 2005年6月15-17日

古谷典子*, 澄田和歌子*, 田原るり子*, 佐々木和明, 齋藤憲光, 鈴木茂*, (2005): LC/MSによる化学物質分析法の基礎的研究(22), 第14回環境科学討論会, 大阪, 2005年6月15-17日

江原均*, 盛田宗利*, 田原るり子*, 佐々木和明, 齋藤憲光, 鈴木茂*, (2005): LC/MSによる化学物質分析法の基礎的研究(23), 第14回環境科学討論会, 大阪, 2005年6月15-17日

N. Saito, K. Sasaki, K. Yaegashi, Y. Jin*, K. Harada*, A. Koizumi*, (2005) : Pollution of perfluorinated organic compounds in Japan, The International Conference on Environmental and Genetical Damage, and the 12th Congress of the Chinese Environmental Mutagen Society, Chungking (China), 2005年11月3 - 7日

S. Tsuda*, I. Sato*, N. Saito, K. Oami*, Y. Jin*, (2005) : Geno- and neuro- toxicity of perfluorooctane sulfonate (PFOS) and prefluorooctanoate (PFOA), The International Conference on Environmental and Genetical Damage, and the 12th Congress of the Chinese Environmental Mutagen Society, Chungking (China), 2005年11月3 - 7日

金一和*, 丁梅*, 瞿成*, 王烈*, 薰光輝*, 張穎花*, 齋藤憲光, 佐々木和明, 安部隆司, (2005) : 中国部分地區環境中和人体内 PFOS 和 PFOA 汚染現状調査, The International Conference on Environmental and Genetical Damage, and the 12th Congress of the Chinese Environmental Mutagen Society, Chungking (China), 2005年11月3 - 7日

伊藤朋子, 高橋悟, 齋藤憲光, 金一和*, 白石不二雄*, (2005): 酵母 Two-Hybrid アッセイ法を用いた大気試料中のエストロゲン活性, 第8回環境ホルモン学会, 東京, 2005年9月27-29日

前田琢・由井正敏* (2005) ビデオ解析によるイヌワシの繁殖行動と不成功要因の推定. 2005年度日本鳥学会大会, 松本, 2005年9月18日

前田琢 (2005) 岩手県におけるイヌワシの繁殖状況. 第8回自然系調査研究機関連絡会議, 大阪, 2005年11月29日

小澤洋一 (2005) 岩手県における自然環境情報DB (GIS)の活用状況. 第8回自然系調査研究機関連絡会議, 大阪, 2005年11月29日

4. 環境保健研究センター公開研究発表会

発表者・題目

工藤浩: 家庭からの二酸化炭素は増えているか 排出量を分解する

山内貴義: 野生動物との共存をめざして ツキノワグマの生息状況を探る新たな試み

梶田弘子: 動物用医薬品の一斉分析法

佐々木和明: 「未規制化学物質」の分析法開発

藤井伸一郎: 腸管出血性大腸菌のDNA解析

佐藤卓: インターネットを活用した保健情報の効果的提供
